



平成 28 年 3 月 11 日

各 位

東京都港区港南三丁目5番14号  
ヒビノ株式会社  
代表取締役社長 日比野晃久  
(コード番号：2469)  
問い合わせ先：ヒビノ GMC 経営企画本部長  
大 関 靖  
電 話 番 号 : 03-3740-4391

## 株式会社エレクトリの株式の取得（完全子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月 11 日開催の取締役会において、株式会社エレクトリ（以下、エレクトリ社）の全株式を取得し子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の理由

当社グループは「音と映像のプレゼンテーター」を標榜し、プロ用 AV&IT のトータル・ソリューション企業として、音響機器販売、映像製品の開発・製造・販売、コンサート・イベントの音響・映像サービスを主な事業としております。音響機器販売事業は、世界中から選りすぐったプロ用音響機器の輸入販売及びシステム提案を行っており、放送局やスタジオ、ホールや映画館、ライブハウス等にお客様のニーズに合った理想的な音響システムを提供しております。

また、現在取り組んでいる中期経営計画「ビジョン 300」においては、M&A を成長戦略の軸に据え、既存事業の強化、新製品開発、グローバル展開及び新規事業開拓のための戦略的投資を積極的に推進しております。

一方、エレクトリ社は、業務用音響・映像及び制御機器ならびに家庭用ハイエンドオーディオ機器の輸入販売を手掛け、複数の有力ブランドの輸入総代理権を有しております。1964 年設立の業歴 50 余年を持つ老舗企業であり、学校や官公庁、企業の会議室、ホテル、エンターテインメント施設等に豊富な納入実績があります。

今般、エレクトリ社を連結子会社化することにより、当社グループの商品戦略の幅を広げ、今後成長が見込める AV 設備市場における事業強化、顧客への提案力強化を図ることといたしました。同社が取り扱う商品は当社グループ商品との親和性が高く、これらを融合させることで音響・映像をはじめ、あらゆる IT 機器をシームレスにつなぐデジタル時代に即したシステム構築が可能となり、互いの商品ブランド価値の向上とさらなるマーケットシェア拡大につながると考えております。

当社グループは、今後とも営業力ならびに収益基盤を一層強化していくことで、連結業績の向上に努め、企業価値最大化を目指してまいります。

## 2. 異動の方法

当社は、エレクトリ社の発行済株式 120,000 株の全株式を、平川 隆文氏、小原 尤子氏及び山本 清彦氏より取得いたします。これにより、エレクトリ社は、当社の連結子会社となります。

## 3. 異動する子会社（株式会社エレクトリ）の概要（平成 28 年 3 月 11 日現在）

(1) 商号	株式会社エレクトリ		
(2) 本店所在地	東京都豊島区要町二丁目 19 番 6 号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 平川 隆文		
(4) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務用音響・映像及び制御機器の販売、システム設計</li> <li>・コンシューマー用音響・映像機器の販売</li> </ul>		
(5) 資本金の額	60 百万円		
(6) 設立年月日	昭和 39 年 12 月 23 日		
(7) 大株主及び持株比率	平川 隆文氏、小原 尤子氏、山本 清彦氏、他個人 2 名※(100.0%) ※平川 隆文氏、小原 尤子氏及び山本 清彦氏は、株式譲渡日までに他個人 2 名が保有する全株式を譲り受けた後、各々の保有分と合わせて譲渡する予定であります。		
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。	
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。	
	取引関係	当社及び当社の関係会社と当該会社との間には、商品の販売及び仕入取引があります。その他の特筆すべき取引関係はありません。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態	平成 25 年 5 月期	平成 26 年 5 月期	平成 27 年 5 月期
純資産	223 百万円	233 百万円	270 百万円
総資産	1,132 百万円	1,030 百万円	975 百万円
1 株当たり純資産	1,863 円 7 銭	1,949 円 41 銭	2,253 円 65 銭
売上高	1,441 百万円	1,866 百万円	1,612 百万円
営業利益	116 百万円	180 百万円	62 百万円
経常利益	91 百万円	159 百万円	37 百万円
当期純利益	40 百万円	10 百万円	36 百万円
1 株当たり当期純利益	333 円 44 銭	86 円 34 銭	304 円 24 銭
1 株当たり配当金	-	-	-

#### 4. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	平川 隆文氏、小原 尤子氏及び山本 清彦氏
(2) 上場会社と当該個人の関係	当社と当該個人との間には、記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該個人並びに当該個人の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。

#### 5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株(所有割合 0%)	(議決権の数 0個)
(2) 取得株式数	120,000株	(議決権の数 120,000個)
(3) 異動後の所有株式数	120,000株(所有割合 100.0%)	(議決権の数 120,000個)
(4) 取得価額	株式会社エレクトリの普通株式 アドバイザー費用等(概算額) 合計(概算額)	180百万円 5百万円 185百万円 取得価額につきましては、独立した第三者が算定した評価額をもとに、株式取得の相手先と協議の上、決定しております。

#### 6. 日程

(1) 取締役会決議	平成28年3月11日
(2) 株式譲渡契約書締結	平成28年3月11日
(3) 株式取得	平成28年4月1日(予定)

#### 7. 今後の見通し

当社の平成29年3月期決算から、エレクトリ社は連結子会社となる予定です。本件が平成28年3月期の当社連結業績に与える影響はありません。平成29年3月期の当社連結業績に与える影響につきましては、平成28年3月期の決算発表と合わせて公表予定の平成29年3月期の連結業績予想に織り込む予定であります。

以 上